

公立河北中央病院 広報誌④⑦

はばたき



■ 理念：地域に密着した医療を提供し、安心して暮らせるまちづくりに貢献します。



信頼される看護を

公立河北中央病院 看護部



■ 目次

- * 看護部長のごあいさつ(P2)
- * 出前講座のご案内(P3)
- * 外来診療担当医一覧 2022(P4・P5)
- * 公立河北中央病院 糖尿病重症化予防チーム(P6・P7)
- * 連携医療機関のご紹介(裏表紙)

編集・発行／公立河北中央病院 広報アピール委員会
〒929-0323 石川県河北郡津幡町字津幡口 51 番地 2
E-mail : hospital@kahoku-hp.jp

発行月／令和 4 年 7 月
TEL 076-289-2117 (代) FAX 076-289-5462
ホームページ : <http://kahoku-hp.jp/>



笑顔を忘れず
信頼のある看護で
皆さんのくらしを支えたい。

看護部長 丸山由香里

Policy 看護部の理念

患者家族に「やさしさ」と「思いやり」を持って、個性を重視した安全・安心な看護を提供します。

ごあいさつ

いよいよ夏本番を迎え、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年度から看護部長に就任いたしました丸山由香里と申します。私事で恐縮ですが、平成2年に入職し、地元の病院に愛着を持って勤務し、病棟師長、外来師長を経て32年になります。今年度より看護部長という大役を引き継ぎ、重責に身の引き締まる思いで日々を過ごしております。

看護部では、『地域に密着した医療を提供し、安心して暮らせるまちづくりに貢献します』の当院の基本理念と、『患者・家族に「やさしさ」「思いやり」を持って、個別性を重視した安全・安心な看護提供します』という看護部の理念のもと、患者さんへの笑顔を忘れず思いやりの心を持ち、安全と安心、信頼を高める看護を提供していきたいと考えています。当院は60床の小さな病院で、急性期一般病床35床、地域包括病床25床となっており、1病棟1単位の病棟です。勤務は2交替勤務を導入しており、夜間は、4人の看護師で患者さんの安全をお守りしております。

当院は高齢者の入院が多いため、認知症患者さんに対しては、専門性と実践力の高い看護が提供できる「認知症認定看護師」が在籍しており、認知症患者さんにも優しい病院です。

また、公立病院の使命として、新型コロナウイルスの患者さんの入院も受け入れ、職員一丸となり治療にあたってまいりました。そして、昨年度からは、さらなる感染対策強化のため、感染管理を行う「感染管理認定看護師」の育成を進めており、その誕生ももう間近です。

さらに、当院の強みとしては、泌尿器科が3年前から就任され、内視鏡にも力が入っております。内視鏡の高い技術も備わっておりますが、内視鏡専門の看護師の育成も行っており、腹痛など消化器のことであれば、当院に安心して受診していただければと存じます。

入院時から退院後の生活を見据え、関係職種と連携をとって退院支援に取り組み、患者さんやご家族の方が安心してご自宅に戻られるのを円滑に支援し、津幡町・かほく市の急性期医療の一旦を担うことができるよう努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

一緒に
働きませんか。

一緒に働いてくださる看護師の方を募集しております。
詳しくは、当院ホームページに掲載中です。



2022年度 出前講座 再開のご案内

当院では、地域の皆さんの健康づくりの一助となるよう出前講座を実施しています。身体のことや病気のことについて、医師や専門職が講師となり、お住まいの地域にお伺いします。講座費用は無料です。10人以上の団体でのお申し込みをお願いします。

《対象》

津幡町にお住まいの方で構成される団体の方
(原則10人以上)
※人数に関しましては要相談

《申込方法》

「出前講座申込書」に必要事項を記入し、公立河北中央病事務課にお申込みください。ファクシミリ等でも可能です。
※申込書は、当院ホームページ、公民館等で配布

《講座費用》

無料

《申込・問合先》

公立河北中央病院 事務課
電 話：289-3123
FAX：289-5462

《感染対策のお願い》

会場におきまして、手指消毒・マスクの着用・参加者の体温計測等の感染対策をお願いします。

	2022 年度 テーマ	内 容
1	元気なうちからはじめる介護予防	フレイル(介護が必要となる一歩手前)のことや介護予防についてのお話と自宅でできる介護予防運動をご紹介します。
2	胃・大腸カメラのお話し	胃カメラと大腸カメラの役割や検査方法についてお話しします。
3	足腰元気アップ体操	自宅でできる腰痛や膝痛を予防する運動をご紹介します。
4	糖尿病予防のいろは	糖尿病・原因と予防方法、減塩のコツなどについてお話しします。
5	今日からはじめる終活	人生をあなたらしく過ごすために、終活について一度考えてみませんか。
6	感染から身を守るには？	新型コロナウイルスなどの感染症について、家庭内でできる感染予防をご紹介します。
7	あなたの骨は大丈夫？ 骨粗しょう症について知ろう！	骨粗しょう症の原因や予防方法についてお話しします。
8	認知症になっても安心して暮らそう	認知症の正しい理解と予防、認知症の方を温かく見守るかかわりについてお話しします。



外来診療担当医一覧 2022

内科（消化器）

ふちざき ういちろう
瀧崎 宇一郎

河北中央病院 院長

専門分野

消化器病

肝・胆・脾疾患

内視鏡検査・診断・治療

資格

総合内科専門医・指導医

消化器内視鏡専門医・指導医

消化器病専門医・指導医

肝臓専門医・指導医 ほか



内科（内分泌・代謝）

はらだ ゆかり
原田 ゆかり

河北中央病院

内科科長

専門分野

内分泌、代謝

資格

総合内科専門医

消化器内視鏡専門医



内科（腎・高血圧）

しもむら しゅうじ
下村 修治

河北中央病院

専門分野

腎臓病

資格

認定内科医



内科（消化器）

ながい かすき
長井 一樹

河北中央病院

専門分野

消化器病

がん薬物療法

資格

認定内科医



内科（呼吸器）

たんぼ ゆういち
丹保 裕一

金沢大学附属病院

専門分野

呼吸器病

肺がん

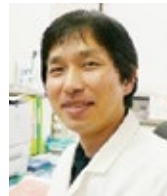
資格

総合内科専門医

呼吸器専門医・指導医

気管支鏡専門医・指導医

がん薬物療法専門医・指導医



内科（脳神経）

いしだ ちほ
石田 千穂

国立病院機構

医王病院

専門分野

脳神経内科

神経病理

資格

総合内科専門医

神経内科専門医



内科（循環器）

なかがわ よういちろう
中川 陽一郎

金沢大学附属病院

専門分野

循環器内科

資格

認定内科医

循環器専門医

心血管インターベンショナル治療認定医



内科（内分泌・代謝）

こにし せいごう
小西 正剛

金沢大学附属病院

専門分野

内分泌、代謝

資格

総合内科専門医

糖尿病専門医

内分泌代謝専門医



健診センター

おの たいすけ
小野 太輔

金沢医科大学病院

高齢医学科講師

専門分野

高齢医学

精神医学

資格

精神保健指定医



整形外科

とよた まこと
豊田 誠

河北中央病院

整形外科医長

専門分野

骨粗鬆症

慢性疼痛

資格

整形外科専門医

骨粗鬆症認定医

整形外科運動器リハビリテーション認定医



眼科

おおた ひでとし
太田 秀俊

河北中央病院

専門分野

眼科全般

資格

眼科専門医



眼科（手術）

よこがわ ひであき
横川 英明

金沢大学附属病院

眼科助教

専門分野

角膜疾患

網膜硝子体手術

資格

眼科専門医



外来診療担当医一覧 2022

婦人科

ささがわ としゆき
笹川 寿之

金沢医科大学病院
産科婦人科教授

専門分野

婦人科腫瘍、性感染症
漢方治療

資格

産婦人科専門医
細胞診専門医
県医師会母体保護法指定医 ほか



心臓血管外科

たかの たまき
高野 環

金沢医科大学病院
心臓血管外科教授

専門分野

虚血性心疾患、弁膜症、
大動脈解離、大動脈瘤、
不整脈疾患、心不全

資格

心臓血管外科専門医認定機構修練指導医
胸部外科指導医
外科指導医 ほか



脳神経外科

はやし やすひこ
林 康彦

金沢医科大学病院
脳神経外科教授

専門分野

脳神経外科全般

資格

脳神経外科専門医
小児脳神経外科認定医
脳神経外傷指導医 ほか



皮膚科

しみず あきら
清水 晶

金沢医科大学病院
皮膚科教授

専門分野

皮膚科全般
脱毛症
ウイルス感染症（イボ、帯状疱疹）

資格

皮膚科専門医



皮膚科

たが ふみあき
多賀 史晃

金沢医科大学病院
専門分野

皮膚科全般



泌尿器科

いわもと ひろあき
岩本 大旭

金沢大学附属病院
泌尿器科助教

専門分野

前立腺がん
泌尿器科全般

資格

泌尿器科専門医
泌尿器腹腔鏡技術認定医
泌尿器科 daVinci 手術認定



外科

ながやま たいご
永山 太悟

金沢医科大学病院
専門分野

消化器外科



乳腺外来

もりおか えみ
森岡 絵美

金沢医科大学病院
乳腺・内分泌外科
助教

専門分野

乳腺・内分泌疾患

資格

外科専門医
乳腺認定医



検査（消化器）

みすこし えいしろう
水腰 英四郎

金沢大学附属病院
消化器内科准教授

専門分野

消化器病、肝臓病

資格

総合内科専門医
肝臓専門医・指導医
消化器病専門医・指導医
消化器内視鏡専門医 ほか



検査（消化器）

やました たつや
山下 竜也

金沢大学附属病院
先進予防医学研究
センター准教授

専門分野

消化器病、肝臓病

資格

総合内科専門医
肝臓専門医・指導医
消化器病専門医・指導医
消化器内視鏡専門医・指導医 ほか



検査（消化器）

あきやま しんいちろう
秋山 晋一郎

金沢大学附属病院
専門分野

消化器内科



検査（循環器）

たけし やすあき
竹治 泰明

金沢大学附属病院
専門分野

循環器

弁膜症
虚血性心疾患

資格

循環器専門医
心血管介入的治療認定医



公立河北中央病院 糖尿病重症化予防チーム

糖尿病は、インスリンが十分にはあらかないために、血液中を流れるブドウ糖という糖（血糖）が増えてしまう病気です。インスリンは膵臓から出るホルモンであり、血糖を一定の範囲におさめる働きを担っています。

血糖の濃度（血糖値）が何年間も高いままで放置されると、血管が傷つき、将来的に心臓病や失明、腎不全、足の切断といった、より重い病気（糖尿病の慢性合併症）につながります。また、著しく高い血糖は、それだけで昏睡（こんすい）などを引き起こすことがあります。（糖尿病の急性合併症）

【チームの理念】

- ・糖尿病に伴う合併症の進展を阻止するための取り組みを行います。
- ・糖尿病ではない人と変わらない生活の質を維持するための療養指導を行います。

【チームの構成】

医師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、薬剤師、理学療法士



日本糖尿病療養指導士

- ・副看護部長 高田智江
- ・管理栄養士 山原和子

石川県糖尿病療養指導士

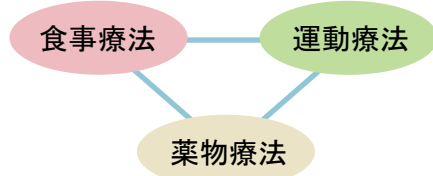
- ・看護師 松田美智枝
- ・看護師 大木知子
- ・理学療法士 鈴尚樹



【活動内容】

糖尿病教育入院

糖尿病について深く理解していただくための入院です。血糖コントロールや合併症検査を行うとともに、多職種からなる専門職チームが患者さんに適した食事や運動、薬物療法についての指導を行います。



透析予防指導

糖尿病性腎症の透析移行を予防するため、指導を行います。腎機能低下は自覚症状がありません。気づかないまま腎症3期の段階まで進行してしまうと回復は難しくなります。そのため、当院では疾病管理マップを使用し、データから患者さんの腎症のステージを予測し、早期の段階で健康管理をしていただけるよう、腎臓の機能や減塩・脱水予防についてお話しさせていただいています。

栄養指導

食事療法についてわかりやすく、具体的にお話しします。ご家族と一緒に参加していただくことも可能です。ご家庭で実際に食事を作られる方には、ぜひ一緒に聞いていただきたいと考えています。

フットケア

糖尿病の合併症のひとつに足病変があります。重症になると足を切断しなければならないことがあります。日常生活で自分の足を気にかけ、ケアすることで防ぐことができます。専任の看護師が患者さんの足の観察を行い、状態に合わせた処置を行います。

糖尿病教室

毎週水曜日、専門職がテーマに沿って担当しています。健診で血糖が高めだった方、少し血糖が気になある方、どなたでも参加は自由です。参加ご希望の方は、内科受付までお申込みください。

週	開催時間	テーマ	担当
第1週	14:00	糖尿病性網膜症	眼科医師
	14:30	糖尿病ってどんな病気？	内科医師
第2週	14:00	おうちでの過ごし方は？～転ばぬ先の杖～	看護師
	14:15	知って得する薬の話	薬剤師
第3週	14:00	楽しく続ける運動療法	理学療法士
	14:15	糖尿病、放っておくとどうなるの？ ～合併症について～	内科医師
第4週	14:00	いろんな検査～ヘモグロビン A1cって何？～	臨床検査技師
	14:15	バランスよく食べましょう	管理栄養士



公立河北中央病院 内科医師 原田 ゆかり

「糖尿病予備軍のうちから生活習慣の見直しを」

糖尿病は、初期や予備軍の段階では、ほぼ無症状で、症状が出てきた時にはかなり進行していることもあります。

ご自身の健康状態を確認し、健康づくりにつなげていくためには、まずは1回／年の津幡町特定健診受診をおすすめします。

忙しい日々の中で受診の時間を作るのは大変だと思いますが、糖尿病の発症や進行を防ぐために、糖尿病の可能性を指摘された場合は必ず医療機関を受診してください。早めに治療の開始や生活習慣の改善に取り組みましょう。

連携医療機関のご紹介



山田耳鼻咽喉科医院



津幡町字津幡口 5-10 TEL076-288-2084

診療科: 耳鼻咽喉科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	—	○	○	—
14:00~18:00	○	○	○	—	○	※	—

※土曜日午後は、13:00~15:00 まで

●<https://yamada-ent-since1963.jp/>



院長



副院長

当院は 1963 年に開院し来年で 60 周年を迎えます。私は金沢医科大学の耳鼻咽喉科で研鑽を積み、今年より副院長として終日診療を担当しております。今年度当院は院内全面リフォームを行うと共に、新しい医療機器導入や様々な情報発信など、多くの面で質の向上を目指して参ります。

また、当院の真向かいにある河北中央病院とは CT 検査など多くの面で連携を強化させて頂いており、これまで以上に地域医療に貢献して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。(副院長)



北谷クリニック

かほく市高松ア 1-1 TEL076-281-8801

診療科: 小児科、外科、胃腸科、内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—
14:30~18:00	○	○	○	○	○	—	—



半世紀以上前の話ですが Dock of the bay という曲がありました。今でも心によみがえります。男が一人、入江の船寄せに座り、海を眺めているのです。遠く故郷を離れ、旅に疲れた体と心を癒しながら。そんな心情が歌われています。

開院以来、この曲の船寄せのような存在でありたいと願って診療しています。が、現実には理想に遠く及ばないのが悲しいところです。ひとたび嵐が来たら、より安全な港へ旅人を送り出すのも診療所の務めです。そして、河北中央病院は、そのような港なのです。(院長)

